

令和 7 年度スポーツ推進課の事業概要等

1 令和 7 年度の基本方針

- ①ライフステージに応じた切れ目のない健康づくりを支援する。
- ②名水マラソンをはじめとするスポーツイベントの充実を図る。
- ③安全で快適にスポーツ施設を利用できるよう、補助制度を活用して施設の計画的な修繕を行う。
- ④B & G 海洋センターを利用し、自然体験活動を通じた青少年の健全育成を図る。
- ⑤優秀な指導者を育成するため、各種スポーツ指導者養成事業の情報を提供して指導者の資格取得を支援する。
- ⑥学校部活動の指導者の確保のため、地域クラブ等との連携を図る。

2 令和 7 年度の主要な歳入及び事業・重点施策

【歳入】

①教育使用料

・ 体育施設使用料（6 年度予算額 368 千円）	445 千円
・ 学校体育施設使用料（6 年度予算額 1,531 千円）	1,388 千円
・ エキサイト広場使用料（6 年度予算額 2,021 千円）	2,230 千円

②雑入

・ 名水マラソン参加料（6 年度予算額 9,000 千円）	11,785 千円
・ スポーツ振興くじ助成金（6 年度予算額 8,000 千円）	8,000 千円

【歳出】

①生涯スポーツ推進事業（6 年度予算額 1,537 千円）	1,578 千円
-------------------------------	----------

②越前大野名水マラソン開催事業（6 年度予算額 26,125 千円）	23,458 千円
------------------------------------	-----------

開催期日 5 月 25 日（日） 開会式 8 時～ スタート 9 時～

第 61 回大会事業内容

ゲストランナー 福士加代子さん（4 大会連続五輪出場 世界選手権女子マラソン銅メダリスト）

26 部門（ハーフ、10km、5km、3km、2km、親子の部 2km）

第 61 回大会抽選会（対象：参加ランナー）

第 61 回オリジナル T シャツの販売

マラソン会場内の彩り運動（花苗・土・プランター）
 名水風呂入浴サービス（市外参加者）
 給水サービス（給水所・スポンジポイントの設置、ゴール後の名水かき氷）
 レース以外のお楽しみ（お土産・スポーツ用品の物販、キッチンカー）

- ③中部日本スキー大会開催経費補助事業【臨時】（６年度予算額 一千万円） 2,000 千円
 実施期間 R 8 年 1 月下旬（3 日間）
 事業内容 福井・石川・富山・岐阜・愛知・三重・静岡の 7 県のスキーアルペン・クロ
 スカントリー（距離）競技の上位選手が一堂に会し、競技技術を競う。
 アルペンスキー 九頭竜スキー場
 クロスカントリースキー D A I N O U スポーツランド

- ④エキサイト広場総合体育施設等管理運営経費（６年度予算額 32,374 千円） 46,072 千円
 施設の維持管理に係る各種修繕・業務委託
 和式トイレの洋式化
 レッグプレス（１台）の更新及び卓球台（５台）の順次更新

- ⑤海洋センター活用促進事業（６年度予算額 1,140 千円） 850 千円
 屋内スポーツ・レクリエーションを中心とした教室
 海洋クラブ活動（主な活動予定）

九頭竜湖カヌーツーリング	8 月～11 月の期間中で 3 回程度実施 11 月 紅葉カヌー・SUP ツーリング ※クラブ員以外の参加可
--------------	--

※このほか、SUP ヨガ教室や小学校海レク講座（カヌー体験等）などの事業を予定

3 令和 7 年度における課題

- ①健康づくりにつながるスポーツ教室の実施
- ②スポーツ教室等の開催情報やスポーツ施設の情報などの発信
- ③各スポーツ施設の計画的な修繕
- ④B & G 海洋クラブ活動による市民の自然体験活動につながる効果的な事業の実施
- ⑤競技力の向上や部活動の地域移行のための指導者の確保と育成

① 4 スポーツ関連補助関係

事業名	スポーツ交流大会開催事業補助
内 容	市外のスポーツチームを招き、市内において2日間以上のスポーツ交流大会を開催する活動に対して支援
対象となる方	市スポーツ協会に加盟し、大会を主催する団体
補助金額など	市内の宿泊施設への宿泊者（市外の選手、監督、コーチ、マネージャー）の数に500円と宿泊日数を乗じた額 市外宿泊者数×500円×宿泊日数（上限額30万円）
事業名	全国大会等出場費補助
内 容	スポーツの全国大会などへの出場経費を補助
対象となる方	団体又は個人
補助金額など	①小中学校が行う教育活動 ・小中学生の団体または個人 対象経費の1/2以内 ②小中学校が行う教育活動以外 ・小中学生の団体又は個人 対象経費の1/2以内（上限額30万円） ・一般の団体又は個人 対象経費の1/3以内（上限額30万円） ※①、②とも大会開催地までの往復旅客運賃、バス借上料、機材の運搬費、宿泊料が補助対象
事業名	高等学校全国大会等出場激励費
内 容	スポーツの全国大会などに出場する高等学校に激励費を支給
対象となる方	市内に住所を有する生徒が在学している高等学校
補助金額など	1人当たり1万円以内
事業名	国民スポーツ大会等出場激励費
内 容	国民スポーツ大会などに出場する市民に激励費を支給
対象となる方	市内に住所を有する個人
補助金額など	国民スポーツ大会 1人当たり5,000円以内 オリンピック・パラリンピック大会 1人当たり20万円以内 世界大会 1人当たり10万円以内 地域国際大会 1人当たり5万円以内
事業名	トップアスリート等招へい事業補助
内 容	トップアスリートや一流指導者などを招いて、スポーツ教室などを開催する経費を補助
対象となる方	市スポーツ協会加盟団体、スポーツ少年団、事業所、非営利団体又は個人
補助金額など	対象経費の10/10（上限額10万円、1団体当たり年1回限り） ※講師の謝金、旅費、宿泊費、講師派遣に係る手数料が補助対象（教室の参加料収入は対象経費から差し引く）

事業名	スポーツ少年団育成事業補助
内 容	各スポーツ少年団の活動に係る経費を補助
対象となる方	日本スポーツ少年団に登録したスポーツ少年団
補助金額など	①スポーツ少年団傷害保険料補助（スポーツ安全保険に加入した少年団） ・団員1人当たり480円（県スポーツ少年団からの補助を含む額） ・指導者、役員、スタッフ1人当たり400円 ②スポーツ少年団育成補助 ・1団体当たり2,000円 ・指導者1人当たり1,000円 ③体力テスト補助（体力テストを実施した少年団） ・団員1人当たり60円（県スポーツ少年団からの補助） ・判定員1人当たり1,000円 ④奉仕活動補助（奉仕作業を実施した少年団） ・1団体当たり3,000円 ・作業参加者1人当たり100円 ⑤県スポーツ少年大会参加補助（大会に参加した少年団） ・1団体当たり1万円
事業名	ジュニアクラブ活動育成促進補助
内 容	ジュニアクラブの活動に係る経費を補助
対象となる方	市内の中学生で構成されたスポーツ団体
補助金額など	対象経費の2/10以内（上限額10万円） ※活動経費のうち、報償費、旅費、事務経費、使用料、賃借料が対象
事業名	大野市スポーツ指導者資格取得補助
内 容	スポーツ指導者の資格取得に係る費用を補助
対象となる方	市民
補助金額など	対象経費の全額（上限額5万円） ※資格取得のために必要な講習会の受講料(テキスト代含)